



女性土木技術者から学ぶ 夏休み！ドボジョと橋をみて みよう♪ in いしおか開催

女性土木技術者（通称ドボジョ）と一緒に、現在利用中の橋を点検しながら、橋の仕組みを理解する、小・中学生を対象としたイベントが開催されました。イベントでは、小屋側道橋を点検した後に、現在建設中である（仮称）上曽トンネルの工事現場見学が行われました。参加した児童たちは、簡易橋梁点検チェックシートを用いた橋の点検作業やトンネル工事現場の説明、工事中の壁に絵を描く体験を通して、身近にある土木への理解を深めました。



▲①集合写真 ②ペーパークラフトから橋の構造を学ぶ座学
③小屋側道橋での橋点検 ④トンネルの壁に絵を描くアート体験



▲谷島市長のもとを訪れた杉並ライオンズの選手たち。全員、小学6年生ですが、普段は違う小学校に通っています。

さあ、一緒に野球はじめよう！ 杉並ライオンズが県スポーツ 少年団軟式野球大会で準優勝

杉並ライオンズは7月15日、16日、22日の3日間にかけて行われた大会において、各支部および各ブロックの予選を経て選出された32チームが競う激戦の中、準優勝に輝きました。8月17日に市長のもとを訪れた選手たちは、日焼けした精悍な顔で大会の感想や今後の目標を述べました。監督の岡野武士さんは「スポーツをしない子どもが増えているが、一人でも多くの子にチームワークの大切さを学び、強い心を養うことができる野球に触れてほしい」と話してくれました。

新たな視点で地域力の維持・強化を 地域おこし協力隊に小原百恵 さん・佐川元太さんが就任

9月1日から小原百恵さんと佐川元太さんが地域おこし協力隊に就任しました。現在、筑波大学4年生の小原さんは、恵まれた自然環境の源である「水」をテーマに、教育の視点も交えながら若者目線で石岡市の魅力を発信していきます。市出身で、千葉市からのUターン者である佐川さんは、地域資源である茅葺き民家を後世に継承するため、茅葺きの技術習得と活動内容の発信を行っていきます。



▲（写真左から）小原百恵さん、谷島市長、佐川元太さん



訓練の成果を見事に発揮

第51回全国消防救助技術大会で悲願の入賞！

8月25日、北海道札幌市消防学校において、第51回全国消防救助技術大会が開催され、全国から選ばれた精鋭たちが一堂に会し、訓練で積み重ねた救助技術が披露されました。石岡市消防本部から全国大会団体の部への出場は、平成7年以来、28年ぶりとなります。大会に出場したロープブリッジ救出チームの救助隊員4人は、張り詰めた緊張感の中でも果敢に挑み、迅速かつ確実な技術を発揮し、優秀賞を受賞しました。



▲ロープブリッジの部大会出場の様子。隊員達は、市民の安全・安心の確保に向けてより一層努めていきます。



▲雨で足元が悪い中、足尾山付近を走るランナー

黄金色の田園、深緑の山の中を走る

トレイルラン大会で841人のランナーが激走

8月27日に吾国山、加波山、足尾山など八郷地区北部の山麓を走る「第10回筑波連山天空ロード&トレイルラン in いしおか大会」が開催されました。

参加コースはショート（25km）、ミドル（48km）、ロング（75km）の3種類に分かれ、総勢約841人が参加しました。発着地点の八郷総合支所を、日が昇る前の午前5時からスタート。ランナーたちは時折降りつける激しい雨に負けることなく、八郷の山々を駆け抜けました。

チャレンジショップの営業スタート

石岡駅西口交流施設

ROIc.cafe に市長が激励訪問

石岡駅西口交流施設のチャレンジショップ「ROIc.cafe」がスタートしたことを記念して、谷島市長が事業者を激励訪問しました。代表の中村さんは「学生をはじめとし、駅周辺に住む地域の方達の憩いの場となるようなお店にしたい。たくさんの人達にお越しいただきたいです」と意気込みを語りました。ROIc.cafeはSDGsを意識し、自然への配慮のためダンブラー割引を行っています。お店のイチオシは自家製のハンバーガーです。ぜひご賞味ください。



▲（写真左から）谷島市長、ROIc.cafe代表 中村有香さん